

校名が決定しました！

平成27年4月、鹿児島県の肝付町に開校される、公立の併設型中高一貫教育校としては、全国初となる全寮制男子校の校名が決定しました。

○ 校名

鹿児島県立楠隼中学校・鹿児島県立楠隼高等学校

○ 説明

校名とした「楠隼（なんしゅん）」には、次のような思いを込めています。「楠」はクスノキのこと、鹿児島県の県木であるとともに、学校が設置される肝付町の町木でもあり、町内の塚崎にある大楠は国指定の天然記念物として知られています。常緑樹として巨木に育つことから、生徒が大きく成長するよう期待を込めました。

「隼」は俊敏な飛翔で知られる鳥ですが、勇敢なイメージをもつ薩摩・大隅の「隼人（はやと）」や、内之浦の宇宙空間観測所から打ち上げられ、困難を克服して帰還した小惑星探査機「はやぶさ」にも通じることから、生徒が進取の気性に富み、たくましい若者として成長することを期待しました。また、「隼」は高く飛翔して地上を俯瞰することから、これからの自分の人生や社会をしっかりと見通してゆける人材育成も行うことを祈念しています。

楠隼中学校、楠隼高等学校では、このような校名への思いのもと、中高の一貫した特色ある教育活動や全人教育をとおして、日本や世界でリーダーとなるような人材の育成に努めてまいります。

応募総数8,378件、校名案3,583件と全国から多くの応募をいただきました。

新設中高一貫教育校の校名募集の御協力ありがとうございました。